



Banyu Fellowship Program—呼吸器・アレルギー領域—
応募書類チェックシート

応募書類に不備がないか、ご確認欄にチェックいただき、このチェックシートを送付書類の表紙(1枚)としてご提出ください。

応募書類提出期限〔2012年9月15日(土)消印有効〕

用紙	項目	ご確認
A	専門の該当欄に○を記入した	
A	氏名欄に捺印した	
A	所属学会の会員番号を記入した (日本呼吸器学会 日本アレルギー学会)	
A	正確に生年月日を記入し2012年4月1日現在、満40歳未満であることを確認した	
B	推薦状の推薦者氏名欄に捺印されている	
D	Senior Author となっている全ての論文を14部両面コピーした	
H	他の助成機関への申請の有無を正確に記入した	
H	留学中の年間収入を正確に記入した	
—	応募書類は片面印刷した(論文コピーを除く)	
—	応募書類1式(オリジナル1部、コピー13部)を用意した	
—	受入期間が明記された留学先施設の受入承諾を証明するものを14部用意した(書式を問わない、コピー可)	

以上、すべて確認いたしました。

署名: _____

<応募書類>

チェックシート	1部
応募用紙オリジナル	1部(クリップ止め)
応募用紙コピー	13部(左上1ヶ所ホチキス止め)
Senior Author 論文コピー	14部(左上1ヶ所ホチキス止め)
留学先施設の受入承諾を証明するもの	14部

ご不明な点がございましたら万有財団 WEB ページ「よくあるご質問」をご覧ください。

B

氏名 _____

推薦状(教室または部門責任者)

留学者氏名:

留 学 先: _____

期 間: 20 年 月 ~ 20 年 月

上記研究者を推薦いたします。

なお、上記研究者の海外留学に関して 所属施設の責任者の内諾を得ていることを報告いたします。

2012 年 月 日

教室/部門名: _____

役職: _____

氏名: _____ (印)

C

氏名 _____

業 績 内 容 (2,000 字以内)

Large empty rectangular box for writing the performance content.

業績目録の書き方の例

- 現在から遡った5年間の業績。
- 英文での原著論文と総説に限る。
- Letter, Correspondence は含めてよいが、学会の Abstract は含めない。
- Senior Author Publication と Co-Author Publication に分け、自分の名前の下に Underline する。
- 印刷中は in press と書く。投稿中の論文は含めない。

なお、Senior Author となっている全ての論文を14部コピーし、添付すること

— 例 —

最近5年間の業績目録

Senior Author Publication:

1. K.Nakano, T.Fushimi, K.Kubo, M.Satoh, S.Matsunaga, A.Ishihara, Y.Nagashima, K.Shiratori, Y.Fujioka, K.Ohshima and F.Seki.
Receptor selectivity of natriuretic peptide family, atrial natriuretic peptide, brain natriuretic peptide and C-type natriuretic peptide.
Endocrinology 120:229-239,1993
2.
3.

Co-Author Publication:

1. T.Fushimi, K.Kubo, M.Satoh, S.Matsunaga, A.Ishihara, K.Nakano, Y.Nagashima, K.Shiratori, Y.Fujioka, K.Ohshima and F.Seki.
Brain natriuretic peptide is a novel cardiac hormone secreted from the ventricle in humans. In "Nephrology, Proceedings of the XIth International Congress of Nephrology" edited by M. Hatano.
Springer-Verlag, Tokyo, pp. 924-931,1992
2.
3.

D

氏名 _____

最近5年間の業績目録

--

E

氏名 _____

学 会 発 表 実 績

1. 日本呼吸器学会(開催年、開催回数、発表者名、演題等を記載すること)

2. 日本アレルギー学会(開催年、開催回数、発表者名、演題等を記載すること)

3. その他の学会(学会名、開催年、開催回数、発表者名、演題等を記載すること)

(注) 英語による発表事例には、上に記載した発表実績の冒頭に◎印をつけ、学会誌のアブストラクトのコピーを添付すること。

G

氏名 _____

留学先での研究テーマと概要(1,000字以内)

Blank area for writing the research theme and summary.

H

氏名 _____

他の助成機関への申請の有無

1. なし

2. あり(A. 申請済み B. 申請予定)

助成機関名: (a)

(b)

(c)

助成決定の通知があり次第、万有生命科学振興国際交流財団事務局に連絡して下さい。
 なお、他の財団への申請の記載がなく、後日、当財団以外の財団の奨学助成に合格していたことが判明した場合、当財団の助成が不合格となることがあります。

留学中の年間収入

1. 支給なし

2. 支給あり

(a)国内(金額: _____ /年) (決定 予定)

(b)留学先(金額※: _____ /年) (決定 予定) ※留学先通貨でも可

3. 不明(_____)